

令和 8 年 3 月 1 3 日

関係者 様

鳥取県ソフトテニス連盟

令和 8 年度 日本スポーツ協会公認コーチ 3 ・ コーチ 4
養成講習会について

(公財) 日本ソフトテニス連盟より、標記の件につきまして受講者の推薦依頼の連絡がありました。公認ソフトテニスコーチの受講条件を満たしている方で、受講を希望される方は、下記申込先へメールにて申し込みください。

詳細につきましては、2 ページ以降の開催要項等でご確認ください。

記

- 1 申込先 鳥取県ソフトテニス連盟強化部
tottori.sta.kyoka@gmail.com (%を@に変えてください)
- 2 記載事項 「氏名」「ふりがな」「連絡先電話番号」
- 3 申込締切 令和 8 年 3 月 2 1 日 (土)
(申込期間が短く申し訳ありません。)
- 4 注意事項 2019 年度より共通科目の実施形態が変更になっており、共通科目集合講習会を受講するにあたりインターネット環境が必要となります。それにより受講条件として「インターネットサービス『指導者マイページ』」から申込ができる者となっております。詳しくは (公財) 日本スポーツ協会 URL からご確認ください。
コーチ 3 <https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid210.html>
コーチ 4 <https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid211.html>
- 5 その他 申込受付後、受講条件等を確認させていただいたのち、日本ソフトテニス連盟へ提出する書類の作成をお願いすることになります。ご不明な点等何かありましたら、「1 申込先」へメールにてご連絡ください。

令和 8 年度日本スポーツ協会公認コーチ 3 養成講習会 (ソフトテニス競技・全期) 開催要項

1. 目的：

公益財団法人日本スポーツ協会（以下「JSP0」という。）と公益財団法人日本ソフトテニス連盟「以下「JSTA」という。」は、公認スポーツ指導者制度に基づき、トップリーグ・実業団等でのコーチングスタッフとして、ブロック及び全国大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う者を養成する。

2. 主催：公益財団法人日本スポーツ協会

公益財団法人日本ソフトテニス連盟

3. カリキュラム：

(1) 共通科目：150 時間[事前学習・集合講習(対面またはオンライン)・事後学習]

※公認スポーツ指導者養成講習会共通科目Ⅲ

1.	グッドコーチ（日本スポーツ協会公認スポーツ指導者）に求められる人間力
2.	グッドコーチに求められる医・科学的知識
3.	現場・環境に応じたコーチング

(2) 専門科目：60 時間以上[集合講習及び自宅学習]

4. 実施方法（開催期日・会場）

(1) 共通科目：

※ 共通科目講習会の受講にあたっては、PC（タブレット端末含む）、インターネット回線、Microsoft ソフトウェア（Word、Excel、PowerPoint 等）の使用、Google アカウントの作成が必須となる。なお、当該内容は受講者の自己手配とし、その費用は受講者の自己負担とする。

事前学習	知識確認テストの合格ならびに個人学習の提出 ※ 事前学習の受講が集合講習の参加条件となる。
集合講習 (対面または オンライン)	JSP0 が各競技合同で実施する集合講習の受講 ※ 講習は 3 日間。受講会場は全 10 会場（8 月～11 月、対面 9 会場/オンライン 1 会場）から希望聴取後に調整・決定する。 ※ 対面講習の参加に係る交通(駐車場手配含む)、宿泊は自己手配、自己負担とする。 ※ オンライン講習の参加に係り必要となる通信機器・経費等（PC・マイク・カメラ並びにデータ通信量を含むインターネット回線等）は受講者の自己手配・自己負担とする。
事後学習	集合講習での学びを踏まえた現場実践 現場実践の内容のまとめと振り返り等のレポートの提出

(2) 専門科目：集合講習(座学、実技、指導実習等)と自宅学習等により構成する。

※ 専門科目の計画・実施は、当該中央競技団体が行う。

5. 受講者：

公認スポーツ指導者育成の受講者受入方針(アドミッション・ポリシー)に定める内容の他、以下受講条件に合致する者を本講習会の受講者として受け入れる。

(1) 受講条件：

- ・受講する年の4月1日現在、満20歳以上の者。
- ・受講有効期間内で講習の全日程に参加が可能である者。
- ・インターネットサービス「MyJSP0(指導者マイページ) (https://account.japan-sports.or.jp/sign_in)」から申込が出来る者。
- ・その他(当該競技団体に定める事項に該当する者)

(2) 受講者数：実施競技によって異なる。

6. 受講申込：受講希望者は、全て当該中央競技団体を通じて受講申し込みを行うこと。

(1) 申込方法：

インターネットサービス「MyJSP0(指導者マイページ) (https://account.japan-sports.or.jp/sign_in)」のアカウント登録手続きを行い、マイページから本講習会の申込手続きを行うこと。

申込方法の詳細は、下記URLを参照のこと。

■<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid210.html>

(2) 受付期間：令和8年2月27日(金)～4月1日(水)

7. 受講料：33,000円(税込：受講内定時に納入)

<内訳> ・共通科目：22,000円(税込)

・専門科目：11,000円(税込) ※ただし、競技団体によって異なる

※免除・資格審査料等については別に定める。

8. リファレンスブック：

共通科目講習会の受講にあたって保有が必須となる教材。

※ 受講の申し込みと併せて購入を申し込む場合は、下記価格にて購入可能(その他のタイミングでの購入は通常の価格)。受講内定時に購入可能となる。

紙版 3,300円(税込)、電子版 2,640円(税込)

9. 受講有効期間：4年間

10. 受講者の内定から決定までの流れ

(1) 受講内定者は、共通科目講習会の受講料をJSP0に納めるとともに、リファレンスブックを購入する。

※ 講習会受講時の本人確認に必要となるため、受講開始までにMyJSP0(指導者

マイページ) への顔写真のアップロードを実施すること。

- (2) JSP0 は、受講料の入金およびリファレンスブックの購入実績を確認した後、受講者として正式に決定する。
- (3) JSP0 は、受講申込の申請に基づき免除等の審査の上、受講者を決定し、本人宛に通知する。

11. 講習・試験の免除

既存資格及び JSP0 免除・適応コースの履修等により、講習・試験の一部又は全部を免除することができる。免除に関する詳細は別に定める。

12. 検定試験・審査

共通科目と専門科目に区分して実施する。

- (1) 共通科目：事前学習・集合講習(対面またはオンライン)・事後学習(課題レポート)による総合判定とし、JSP0 において審査する。
- (2) 専門科目：専門科目は技能検定を主体に筆記試験等を加えた総合判定とし、当該中央競技団体の専門科目検定委員会(部会)において審査する。

13. 登録及び認定

- (1) 共通科目及び専門科目の全ての検定試験に合格するなど、所定のカリキュラムを修了し、公認コーチ3として必要な資質能力を修得した者を修了者(「新規登録」対象者)と認め、修了通知と登録案内を送付する。
- (2) 公認スポーツ指導者登録規程に基づき、登録手続き(登録料の納入等)を完了した者を公認コーチ3として認定し、「認定証」及び「登録証」を交付する。
 - ※ JSP0 関連規程等において違反行為と規定された行為があったとして JSP0 が認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。
- (3) 登録料は4年間で基本登録料(デジタル版 13,000 円/印刷送付版: 17,000 円) + 資格別登録料(競技によって異なる)とする。なお初回登録時のみ初期登録手数料 3,300 円(税込)が別途必要となる。
 - ※ すでに公認スポーツ指導者資格を取得している場合は、登録料が異なる場合がある。
- (4) 資格の有効期間は4年間とし、4年毎に更新する。ただし、公認コーチ3以外に公認スポーツ指導者資格(スポーツリーダーは除く)が認定されている場合、初回の有効期間は、新規認定期日からすでに認定されている資格の有効期限までとする。
- (5) 有効期間満了に伴う「更新登録」にあたっては、有効期限の6カ月前までに、JSP0 又は JSP0 加盟団体等の定める更新研修を修了するなどの要件を満たさなければならない。

14. 注意事項

- (1) 受講有効期間内に所定のカリキュラムを修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失する。
- (2) 受講申し込みにあたり提供いただく個人情報、公認スポーツ指導者養成団体が共同利用することとし、本養成講習会の運営・管理および諸連絡に使用する。
- (3) 本講習会の受講有効期間内に他の公認スポーツ指導者養成講習会の受講はできない。また、受講申込時点で他の JSP0 公認スポーツ指導者資格養成講習会の受講有効期間内又は未修了の場合は、本講習会への受講申込はできない。
- (4) 受講者としてふさわしくない行為（日本スポーツ協会登録者等処分規程等において違反行為と規定された行為）があったと認められた時は、日本スポーツ協会指導者育成委員会において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合がある。なお、処分内容については、日本スポーツ協会登録者等処分規程等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討することとする。また、日本スポーツ協会又は日本スポーツ協会加盟団体等が受講者としてふさわしくない行為に関する事実調査を開始して以降、処分内容が確定するまでの間、当該受講者からの「受講辞退」申請は受理しない。
- (5) 日本スポーツ協会登録者等処分規程に基づく処分を受けた者にあつては、申込当該年度の 4 月 1 日時点で当該処分に対する所定の再教育プログラムを修了し、資格等が回復していること。
- (6) 本講習会風景の写真等は、JSP0 又は JSP0 加盟団体等のホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
- (7) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の JSP0 又は JSP0 加盟団体等が管理できない事由により、講習会内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、JSP0 又は JSP0 加盟団体等ではその責任を負わない。
- (8) 手話通訳、要約筆記等の希望や受講にあたって支援や配慮が必要な場合は、受講申込時に実施団体まで申し出ること。申し出があった場合、個別の状況等に基づき、総合的・客観的に判断し、必要かつ合理的な対応を講じる。なお、もしも受講をキャンセルした場合で必要かつ合理的な対応のキャンセルに伴う費用が発生した場合は、当該受講者の負担とする。

15. 問合せ先

＜共通科目について＞

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ指導者育成部 コーチ 3・4 担当
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
メール：coach@japan-sports.or.jp

＜専門科目について＞

公益財団法人日本ソフトテニス連盟 担当：大八木洋子
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
TEL:03-417-1654 MAIL：ohyagi@jsta.or.jp

令和 8 年度日本スポーツ協会公認コーチ 4 養成講習会
 (ソフトテニス競技・全期)
 開催要項

1. 目的：

公益財団法人日本スポーツ協会（以下「JSP0」という。）と公益財団法人日本ソフトテニス連盟（以下「JSTA」という。）は、公認スポーツ指導者制度に基づき、トップリーグ・実業団等でのコーチングスタッフとして、国際大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う者を養成する。

2. 主催：公益財団法人日本スポーツ協会

公益財団法人日本ソフトテニス連盟

3. カリキュラム：

(1) 共通科目：151 時間[事前学習・集合講習(対面ならびにオンライン)・事後学習]

※公認スポーツ指導者養成講習会共通科目Ⅳ

1.	グッドコーチ（日本スポーツ協会公認スポーツ指導者）に求められる人間力
2.	グッドコーチに求められる医・科学的知識
3.	現場・環境に応じたコーチング

(2) 専門科目：80 時間以上[集合講習及び自宅学習]

4. 実施方法：

(1) 共通科目：事前・事後学習と集合ならびにオンライン講習により構成する。

※ 共通科目講習会の受講にあたっては、PC（タブレット端末含む）、インターネット回線、Microsoft ソフトウェア（Word、Excel、PowerPoint 等）の使用、Google アカウントの作成が必須となる。なお、当該内容は受講者の自己手配とし、その費用は受講者の自己負担とする。

事前学習	現在における現場実践を踏まえた課題提出を課す ※ 事前学習の受講が集合講習の参加条件となる。
集合講習 (対面ならびに オンライン)	JSP0 が各競技合同で実施する 3 日間の集合講習を受講 ※ 全 2 会場（9 月～11 月、対面 2 日間＋オンライン 1 日間）から希望聴取後に調整・決定する。 ※ 対面講習の参加に係る交通（駐車場手配含む）、宿泊は自己手配、自己負担とする。 ※ オンライン講習の参加に係り必要となる通信機器・経費等（PC・マイク・カメラ並びにデータ通信量を含むインターネット回線等）は受講者の自己手配・自己負担とする。
事後学習	集合講習での学びを踏まえた現場実践 現場実践の内容のまとめと振り返り等のレポートの提出

(2) 専門科目：集合講習(座学、実技、指導実習等)と自宅学習等により構成する。

※ 専門科目の計画・実施は、当該中央競技団体が行う。

5. 受講者：

公認スポーツ指導者育成の受講者受入方針(アドミッション・ポリシー)に定める内容の他、以下受講条件に合致する者を本講習会の受講者として受け入れる。

(1) 受講条件：

- ・ 受講する年の4月1日現在、満22歳以上の者。
- ・ 当該競技のコーチ3資格を保有している者。
- ・ 受講有効期間内で講習の全日程に参加が可能である者。
- ・ インターネットサービス「MyJSP0(指導者マイページ) (https://account.japan-sports.or.jp/sign_in)」から申込が出来る者。
- ・ その他(当該競技団体に定める事項に該当する者)

(2) 受講者数：実施競技によって異なる。

6. 受講申込：受講希望者は、全て当該中央競技団体を通じて受講申し込みを行うこと。

(1) 申込方法：

インターネットサービス「MyJSP0(指導者マイページ) (https://account.japan-sports.or.jp/sign_in)」のアカウント登録手続きを行い、マイページから本講習会の申込手続きを行うこと。

申込方法の詳細は、下記URLを参照のこと。

■<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid211.html>

(2) 受付期間：令和8年2月27日(金)～4月1日(水)

7. 受講料：48,400円(税込：受講内定時に納入)

<内訳> ・共通科目：30,800円(税込)

・専門科目：17,600円(税別) ※ただし、競技団体によって異なる

※免除・資格審査料等については別に定める。

8. 受講有効期間：4年間

9. 受講者の内定から決定までの流れ

(1) 受講内定者は、共通科目講習会の受講料をJSP0に納める。

※講習会受講時の本人確認に必要となるため、受講開始までにMyJSP0(指導者マイページ)

への顔写真のアップロードを実施すること。

(2) JSP0において受講料の入金を確認した後、受講者として正式に決定する。

(3) JSP0は、受講申込の申請に基づき免除等の審査の上、受講者を決定し、本人宛に通知する。

10. 講習・試験の免除

既存資格及び JSP0 免除・適応コースの履修等により、講習・試験の一部又は全部を免除することができる。免除に関する詳細は別に定める。

11. 検定試験・審査

共通科目と専門科目に区分して実施する。

- (1) 共通科目：事前学習・集合講習(対面およびオンライン)・事後学習(課題レポート)による総合判定とし、JSP0 において審査する。
- (2) 専門科目：専門科目は技能検定を主体に筆記試験等を加えた総合判定とし、当該中央競技団体の専門科目検定委員会(部会)において審査する。

12. 登録及び認定

- (1) 共通科目及び専門科目の全ての検定試験に合格するなど、所定のカリキュラムを修了し、公認コーチ 4 として必要な資質能力を修得した者を修了者(「新規登録」対象者)と認め、修了通知と登録案内を送付する。
- (2) 公認スポーツ指導者登録規程に基づき、登録手続き(登録料の納入等)を完了した者を公認コーチ 4 として認定し、「認定証」及び「登録証」を交付する。
※ JSP0 関連規程等において違反行為と規定された行為があったとして JSP0 が認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。
- (3) 登録料は 4 年間で基本登録料(デジタル版 13,000 円/印刷送付版: 17,000 円) + 資格別登録料(競技によって異なる)とする。なお、初回登録時のみ初期登録手数料 3,300 円(税込)が別途必要となる。
※ 公認コーチ 3 資格の有効期間によっては、登録料が異なる場合がある。
- (4) 資格の有効期間は 4 年間とし、4 年毎に更新する。ただし、初回の有効期間は、新規認定期日から公認コーチ 3 資格の有効期限までとする。
- (5) 有効期間満了に伴う「更新登録」にあたっては、有効期限の 6 カ月前までに、JSP0 又は JSP0 加盟団体等の定める更新研修を修了するなどの要件を満たさなければならない。

13. 注意事項

- (1) 受講有効期間内に所定のカリキュラムを修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失する。
- (2) 受講申し込みにあたり提供いただく個人情報、公認スポーツ指導者養成団体が共同利用することとし、本養成講習会の運営・管理および諸連絡に使用する。
- (3) 本講習会の受講有効期間内に他の公認スポーツ指導者養成講習会の受講はできない。また、受講申込時点で他の JSP0 公認スポーツ指導者資格養成講習会の受講有効期間内又は未修了の場合は、本講習会への受講申込はできない。

- (4) 受講者としてふさわしくない行為（日本スポーツ協会登録者等処分規程等において違反行為と規定された行為）があったと認められた時は、日本スポーツ協会指導者育成委員会において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合がある。なお、処分内容については、日本スポーツ協会登録者等処分規程等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討することとする。また、日本スポーツ協会又は日本スポーツ協会加盟団体等が受講者としてふさわしくない行為に関する事実調査を開始して以降、処分内容が確定するまでの間、当該受講者からの「受講辞退」申請は受理しない。
- (5) 日本スポーツ協会登録者等処分規程に基づく処分を受けた者にあつては、申込当該年度の4月1日時点で当該処分に対する所定の再教育プログラムを修了し、資格等が回復していること。
- (6) 本講習会風景の写真等は、JSP0 又は JSP0 加盟団体等のホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
- (7) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の JSP0 又は JSP0 加盟団体等が管理できない事由により、講習会内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、JSP0 又は JSP0 加盟団体等ではその責任を負わない。
- (8) 手話通訳、要約筆記等の希望や受講にあたって支援や配慮が必要な場合は、受講申込時に実施団体まで申し出ること。申し出があつた場合、個別の状況等に基づき、総合的・客観的に判断し、必要かつ合理的な対応を講じる。なお、もしも受講をキャンセルした場合で必要かつ合理的な対応のキャンセルに伴う費用が発生した場合は、当該受講者の負担とする。

14. 問合せ先

<共通科目について>

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ指導者育成部 コーチ3・4担当
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
メール：coach@japan-sports.or.jp

<専門科目について>

公益財団法人日本ソフトテニス連盟 担当：大八木洋子
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
[TEL:03-417-1654](tel:03-417-1654) MAIL：ohyagi@jsta.or.jp